

北九州市

KITAKYUSHU CITY

農林水産だより

平成28年 No.203



新春号

北九州市産業経済局
農林水産部農林課
☎(093)582-2078

新年のごあいさつ

北九州市長 北橋 健治



新年あけましておめでとうございます。さわやかな新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、農林水産業をめぐる状況は、生産者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など長年の課題に加え、昨年は、日本も参加する環太平洋連携協定(TPP)が大筋合意し、多くの輸入農林水産物の関税が撤廃されることになりました。こうした中、政府は、農林水産業を産業として強くしていく政策(産業政策)と、国土保全、防災、景観形成、体験学習といった多面的機能を発揮する政策(地域政策)を車の両輪として、農林水産業を若者や女性にも魅力ある基幹産業にしていくことを目指しています。

本市においては、国全体の動きを注視しつつ、大都市でありながら、身近に海も山もあり自然豊かな特長や資産を活かし、本市ならではの都市型の農林水産業政策を進めてまいります。具体的には、昨年10月に策定した「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にも掲げたとおり、付加価値・収益力の高い農業、水産業の育成を図っていきます。

また現在、本市の農林水産業振興計画のこれまでの成果と課題を十分に分析し、次の5年間の振興計画を策定しているところです。市民の皆様からもご意見をお寄せいただければと考えています。

さらに、5月には、主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」に合わせて、「G7北九州エネルギー大臣会合」が開催されます。海外から多くの方が訪れるこのような機会を活かし、本市の海の幸・山の幸などの食の魅力の発信に、精一杯取り組みます。

今年も、農林漁業者や関係団体の方々々と力を一つにし、国、県等とも連携を図りながら、市民の皆様にも共感していただける魅力ある農林水産業の振興に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとって実り多き年でありますことを心からお祈りいたします。

北九大との連携により芋焼酎を作ります!

北九州市では「地産地消」の一環として、今年度から「オール地場産焼酎プロジェクト」を行っています。

このプロジェクトは、北九州市立大学地域創生学群やJA北九絆ファームと連携し、八幡東区猪倉町の耕作放棄地などでサツマイモの生産を行い、小倉南区新道寺の無法松酒造有限会社において芋焼酎を作るもので、北九州市の新しい特産品を目指します。

芋焼酎は720ml入りボトル約1,500本を平成28年2月下旬に完成予定です。



【焼酎用サツマイモの収穫】

【お問い合わせ】農林課企画係(担当:山本、梅田) TEL:093-582-2078